

2016年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	生物環境化学科 電気通信工学科 建築・デザイン学科 情報学科						
科目名	日本語表現法基礎 I (再)						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	村上義明						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙・言葉の意味を正確に理解し、漢字等の表記を正しく使い分けができる。 ・日本語の文法を理解し、公的な場面で、正しい日本語が使用できる。 ・敬語の基礎を理解し、正しく使い分けができる。 ・原稿用紙、符号などの使い方の基礎を学習し、正確な表現ができる。 ・上記のような項目を学習し、大学生にふさわしい日本語表現を修得する。 						
日程と内容	第一回 (4月12日) あいさつ、シラバス確認、受講の心得、課題1 第二回 (4月19日) 課題2、3、レジュメ配布、講義 (テキスト第0回)、課題3の提示 (宿題) 第三回 (4月23日) 講義 (テキスト第1回)、課題4 第四回 (4月26日) 講義 (テキスト第1回)、レジュメ配布 第五回 (5月10日) 講義 (第2回)、課題5 第六回 (5月17日) 講義 (第0回～第2回をまとめたもの) 第七回 (5月24日) 前回の講義プリントの続き、課題6 第八回 (5月31日) 短編小説より敬語表現の使われ方を見る 第九回 (6月7日) 課題7、8、講義 (テキスト第3回) 第十回 (6月14日) レジュメ配布、講義 第十一回 (6月21日) 課題9、講義 (前回の続き) 第十二回 (6月28日) 講義 (テキスト第4回) 第十三回 (7月5日) 課題10、講義 (第5回)、レポート課題 第十四回 (7月12日) 課題11、レポート発表会験 (7月19日) 試験 第十五回 (7月26日) 試験とその周辺分野に関する解説						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題						
	演習	50%	計	100%			
授業到達目標の達成度	目標はおおむね達成できた。						
反省点	文章作成課題をもっと実施すること。						
来年度の計画	来年度は今回の結果を踏まえ、計画をたてる。						
授業評価アンケートに対するコメント	皆、積極的に参加してくれていた。						
履修登録者数	14名	定期試験受験者数	12名	合格者数	11名	合格率	92%